

平成28年度 文化庁 日本語教育研究協議会  
「生活者としての外国人」のための日本語教育  
パネルディスカッション  
日本語教育人材の専門性を考える  
～求められる資質・知識・能力とは～

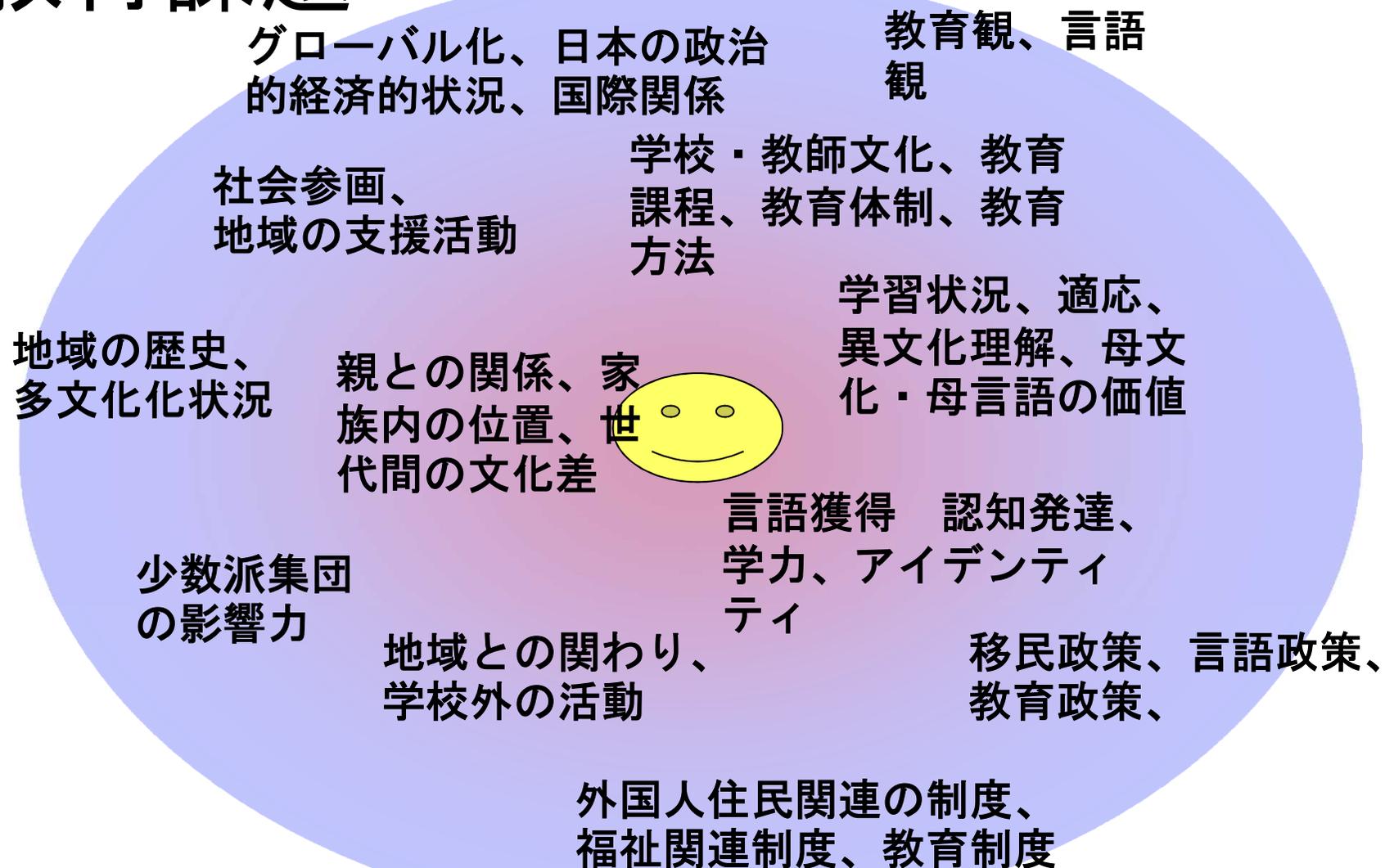
## 外国につながる子どもに対する 教育・支援に求められる専門性

浜田麻里（京都教育大学）

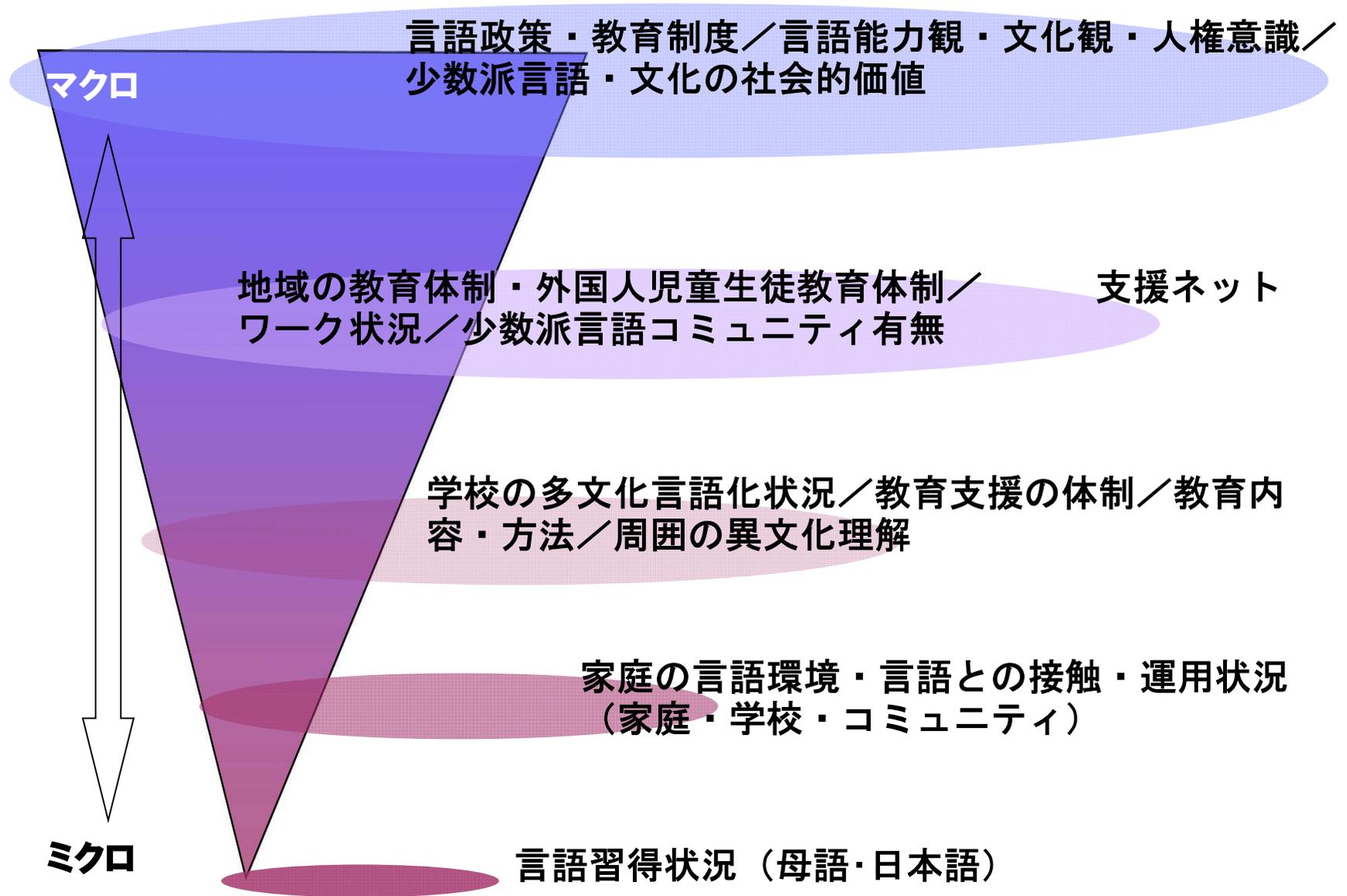
2016年10月1日（土）13:30～

於 大阪市立総合生涯学習センター

# 多様な言語文化背景の子どもの教育課題



# ミクローマクロ（言語習得に焦点を当てた場合）



# 教員に求められる資質能力 (中教審2015)

## 教員としての不易の資質

- 使命感, 責任感
- 教科や教職に関する高度な専門的知識
- 実践的指導力
- 総合的な人間力, コミュニケーション能力

## これから求められる資質

- 「学び続ける教員」
- 新たな教育課題に対応できる力量 カリキュラムマネジメント
- 「チーム学校」の一員として協働的に課題に取り組む力

# 多文化教員養成モデル (齋藤ほか2011)

## 社会的実践力

- 「理念」の形成とそれに基づく意思決定
- 社会・地域の教育コミュニティのデザイン

## 教師として 成長する力

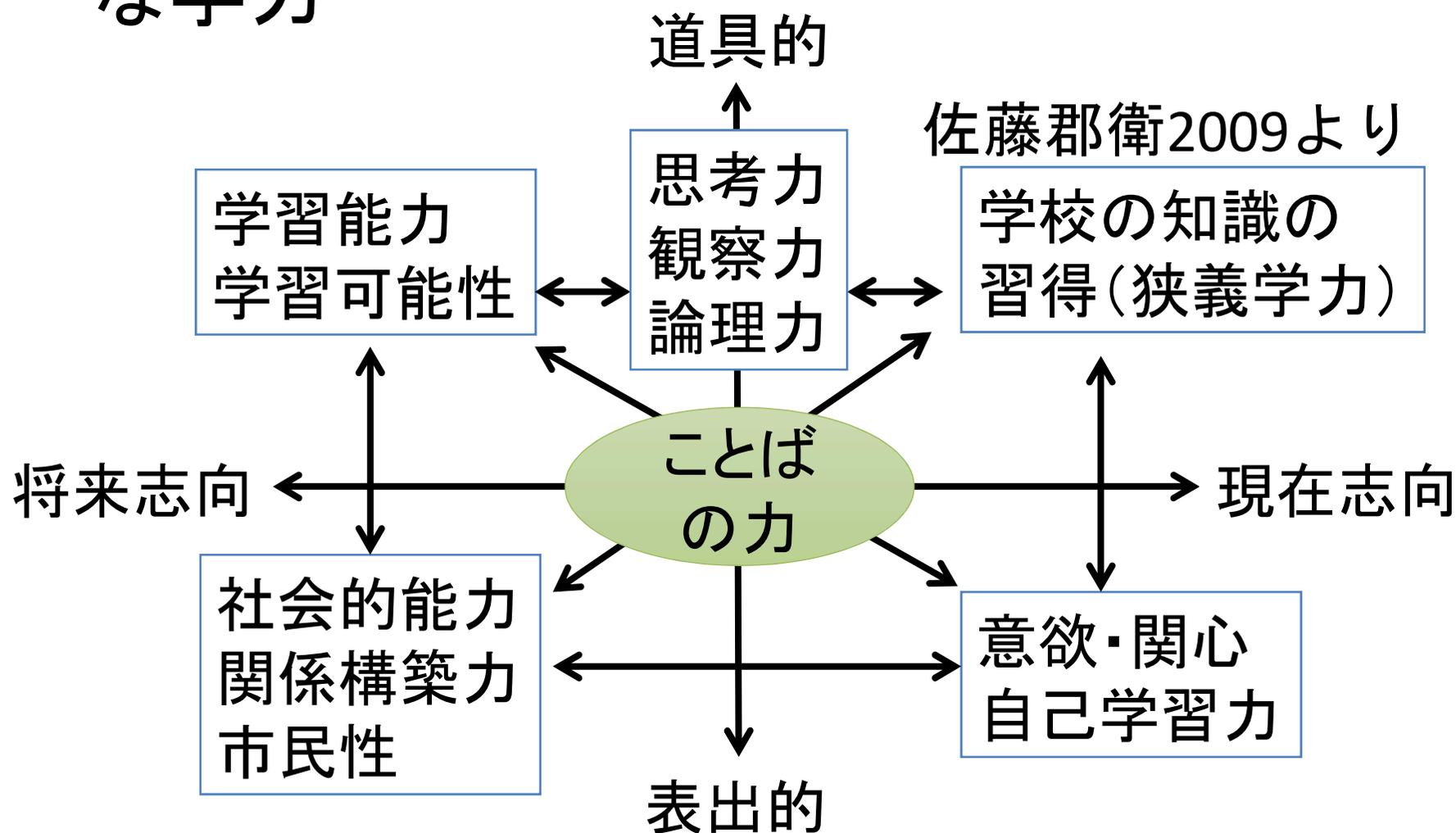
- 自己の成長
- 環境づくり  
(異領域との協働)

## 教育実践力

- 現場力
- 共感的批判的理解
- 知識・技能

人間性  
コミュニケーション力

# 多様な言語文化背景の子どもに必要な学力



# 多様な言語文化背景の子ども の成長

各個人の有する能力を伸ばしつつ  
社会において自立的に生きる基礎を培う

教育基本法

国家及び社会の  
形成者として必要とされる基本的な資質を養う

複合的  
アイデンティティ

知識や言語能力の  
「欠損」を補償

グローバル市民  
の新たなモデル

Cf. グローバル人材

公教育の  
ミッション  
「子どもを  
一人として  
見捨てない」

# 多様な言語文化背景の子ども の成長を支えるために...

- 異なる国・地域，家庭と学校での学びを接合する
- カリキュラムに「他者の視点」の組み込む
- 複合的アイデンティティの形成を支える
  - ✓ 複言語環境の子どもの言語発達のプロセス
  - ✓ 相互構築的文化観
  - ✓ とともにルートをひらく「信頼できる他者（渋谷2013）」
  - ✓ 「居場所」づくり

# 教師・支援者に求められる能力

